

質問に対する回答について
工事名) 磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	設計関係図書 金抜き設計書 7 頁 設計図トンネル 数量総括表 1/141 本体工補強鉄筋図 (2) 35/141 鉄筋の数量で DⅢa (H) -C-K の数量が抜けており (121.45t) 合計すると 400.88t になるのですが、数量を確認していただけないでしょうか。	DⅢa (H) -C-K における鉄筋 A (T) の数量は、104.666t となります。 他の支保パターンの鉄筋の数量について、正しくは以下のとおりとなります。 CⅡ-a (H) -B 0.049t DⅠ-a (H) -K 0.099t DⅡ-a (H) -AFS-K 106.868t DⅢa (H) -B 45.600t DⅢa (H) -K 23.626t DⅢa (H) -B-W 15.569t DⅢa (H) -C-RC1-K 23.914t DⅢa (H) -C-RC2-K 85.362t 鉄筋 A (T) の合計数量は 405.753t となります。 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。
2	設計関係図書 特記仕様書 33 頁 設計図 トンネル 26/141～28/141 注入式フォアポーリングの 1 本あたりの注入量をご教示ください。	令和7年5月14日掲載の「質問に対する回答について④」質問番号 1 に対する回答の通りとなります。
3	設計関係図書 特記仕様書 43-44 頁 設計図 トンネル 23/141 長尺鋼管先受け工・長尺鋼管鏡補強工において各々の 1 本あたりの注入量をご教示ください。	長尺鋼管先受け工の 1 本あたりの注入量は、765.0 ℓ/本 長尺鋼管鏡補強工の 1 本あたりの注入量は、180.0 ℓ/本 となります。

4	<p>設計関係図書 設計図 参考図 20/45、41/45 参考図 20/45 の各計測の測定位置及び数量と、参考図 41/45 の計測機器設置数量表の記載内容及び測点が一致いたしません。参考図 20/45 の測定位置及び数量が正で、計測機器は別途調査業務で設置済との認識でよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>設計図 参考図 20/45に記載の測定位置及び数量が正であり、計測機器は別途調査業務で設置済となります。 交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>
5	<p>契約関係図書 ①入札公告（説明書）①10 頁 【技術提案評価項目②について】 品質管理の試験方法は各種施工管理要領で規定されていますが（例えば、吹付コンクリートのスランブ試験では試験方法を JISA 1101 で規定）、施工管理要領で規定された方法以外で品質管理の試験を行う提案は、評価の対象外との認識でよろしいでしょうか。それとも、生産性向上・省力化に資する提案であれば、別の試験方法での提案でも評価の対象となりうるのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>技術提案評価の対象となるか否かについては、自社でご判断のうえ、ご提案ください。</p>

6	<p>契約関係図書</p> <p>①入札公告（説明書）①10 頁</p> <p>【技術提案評価項目②について】</p> <p>出来形管理の測定方法は各種施工管理要領で規定されていますが（例えば、吹付コンクリート厚は”削孔径 32mm 以上の電気オーガー等により削孔後、その厚さを計測するものとする”と規定）、施工管理要領で規定された方法以外で出来形管理の測定を行う提案は、評価の対象外との認識でよろしいでしょうか。それとも、生産性向上・省力化に資する提案であれば、別の測定方法での提案でも評価の対象となりうるのでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>技術提案評価の対象となるか否かについては、自社でご判断のうえ、ご提案ください。</p>
---	---	--